

※[文字と寸法を変更する。]チェックボックスにレ点を付けると、文字と寸法サイズが変更されます。  
(変更したくない場合はチェックを外します。)

※[配置位置を指定する。]チェックボックスにレ点を付けると、任意で指定した位置にスケール変更後の要素を配置可能です。

レ点を外した場合は、スケール変更に伴う配置位置情報が変更されます。配置位置情報は、スケール毎の座標を保持していますので原点からの距離を合わせるために自動配置されます。

4. [OK] ボタンをクリックすると、配置基準点を指示、配置位置を指示することで指定したスケールの大きさに変更されます。([配置位置を指定する。]チェックボックスのレ点を外すと自動配置となります。)

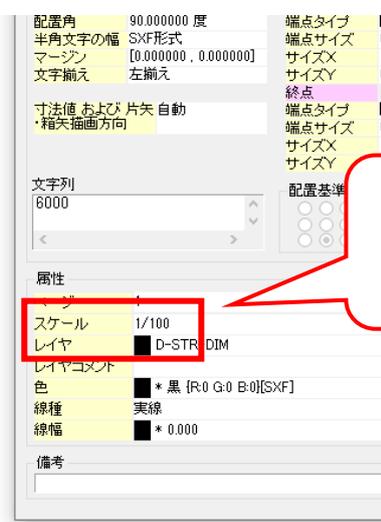
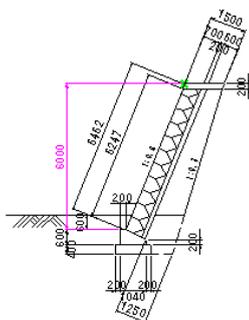
### ○要素の情報（スケール）を変更したい場合

要素の大きさを変更しないで、要素のスケール情報を正しいものに変更する方法になります。

『編集－変更』コマンドを利用します。

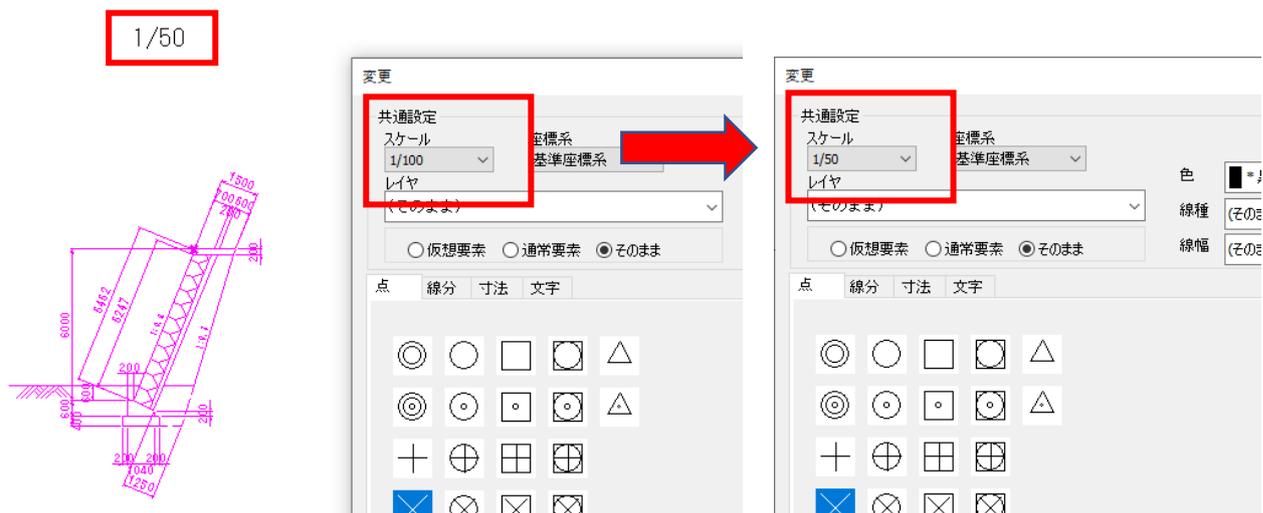
例：

1/50



要素情報を確認すると、1/50で作図したつもりが、1/100になっている。

1. 『編集-変更』コマンドにて、スケール情報を変更したい要素を選択します。
2. 【変更：ダイアログ】が表示されるので、「共通設定」グループの[スケール]コンボボックスを変更します。



3. [OK] ボタンをクリックして終了します。